

障がいの人権モデルから自分で決める
「自立」という権利

2025 1.23 THU

時間 13:30▶▶16:30

講師



山崎 英樹氏

清山会医療福祉グループ代表
いすみの杜診療所医師

東北大学医学部（S60卒）。同大学院、三
枝橋病院、国立南花巻病院を経て、平成11
年仙台市に「いすみの杜診療所」を開設。
宮城県内に診療所や介護施設、精神科作業
所などを運営する清山会医療福祉グループ
の代表。著書：「介護道楽・ケア三昧」「認
知症ケアの知好楽」など。



丹野 智文氏

認知症本人大使「希望大使」

1974年宮城県生まれ。東北学院大学を卒業
後、県内のトヨタ系列の自動車販売会社に就
職。トップセールスマンとして活動していた
2013年、39歳で若年性アルツハイマー型認知
症と診断を受ける。2014年には、全国の認知
症の仲間とともに国内初の当事者団体「日本
ワーキンググループ」（現・一般社団法人「日
本認知症本人ワーキンググループ」）を設立し
た。9年前から認知症の人が、不安を持つ当事
者の相談を受ける「おれんじドア」を仙台市
内で毎月開いている。

会場

福岡県吉塚合同庁舎6階Y603A会議室

福岡市博多区吉塚本町13-50

講演内容

「新しい認知症観」は今までの歴史があって生まれた言葉です。
「新しい認知症観」を紡いできた原点をもう一度学んでみませんか。
障がいを持っている人が、その人らしく生活するとはどういう
ことなのか。

また、真の自己決定とは何なのか。医師の立場から山崎氏より講
演をいただきます。また、丹野氏にも参加いただき、当事者の視
点から山崎氏とトークセッションをしていただきます。

「共生社会の実現を
推進するための認知症基本法」
についての理解を深める勉強会

「共生社会の実現を 推進するための認知症基本法」 についての理解を深める勉強会

参加 申込書

～障がいの人権モデルから自分で決める「自立」という権利～

日時 2025年1月23日(木) 13:30～16:30

場所 福岡県吉塚合同庁舎6階Y603A会議室
福岡市博多区吉塚本町13-50

参加費無料

申し込み締め切り 2025年1月16日(木)

参加者 ※ご記入いただいた情報は本事業以外の目的には使用することはありません。

参加者氏名	所属部署	電話番号	住所

申込書に必要事項を記入の上、FAX・電話またはメールでお申込みください。

(申込・問い合わせ先) 福岡県若年性認知症サポートセンター

〒824-0004 福岡県行橋市金屋649-1

TEL：0930-26-2370(月～金 10:00～16:00)

FAX：0930-37-1873

E-mail：jakunenfukuoka@gmail.com

県庁・吉塚合同庁舎内図(吉塚合同庁用)

